

令和7年度環境活動報告

部局名: 地域科学部

<p>教 育</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 社会総合: 連合岐阜との提携講座においてSDGsに関する労働組合の取組みを紹介した。(河合 墨教授) 2) 化学実験: 前学期の毎週火曜日に実施の授業。化学物質による環境汚染を防止するための方策について学ぶとともに、環境汚染防止教育のために廃液の分別回収などの実践を授業の一部に取り入れた。(和佐田裕昭教授) 3) 社会活動演習: 関市迫間地区の住民と連携して、迫間不動尊を対象とした地域振興について学生と活動を行った(合掌 顕教授) 4) 魚類生態学特論:(前期第1ターム)大学院自然科学技術研究科の科目として、魚類の多様性と生態、それらの生息する環境についての講義を行った。(向井貴彦教授) 5) 動物生態学:(前期)地域科学部と教育学部の学生を対象に、動物の生態と進化、それらの生息する環境についての講義を行った。(向井貴彦教授) 6) 地域研究入門:(前期)地域科学部1年生の必修科目の中で、「自然との共生」をテーマとした講義を一回と、それに関連するパネルディスカッション形式の講義を一回行った。(向井貴彦教授) 7) 専門セミナーII, IV:(前期)自然環境と生物の進化、保全に関する専門的な講義を行った。(向井貴彦教授) 8) 環境マネジメントと環境経営:(前期)全学共通科目「環境マネジメントと環境経営」において「生物多様性と環境」として講義を行った。(向井貴彦教授) 9) 初年次セミナー:(前期)身近な生物の多様性と、その多様性を理解するための方法としての分類学についての講義を行った。(向井貴彦教授) 10) 生物多様性論:(後期)環境問題を理解する基礎となる生物学について、生物の多様性と人間の関わりについて講義を行った。(向井貴彦教授) 11) 環境保全論II:(後期)環境問題についての具体的な事例をもとに、その原因、解決のための取り組みなどを多角的に、また学外での見学などを含めて講義した。(向井貴彦教授) 12) 専門セミナーI, III, V:(後期)自然環境と生物の進化、保全に関する専門的な講義を行った。(向井貴彦教授) 13) 環境マネジメントと環境経営:(後期)全学共通科目「環境マネジメントと環境経営」において「生物多様性と環境」として講義を行った。(向井貴彦教授) 14) 地域と環境SDGs: 地域と環境SDGsの一コマ分を担当した(環境法概説)(三谷晋准教授) 15) 専門セミナー: 専門セミナーにおいて、「大阪・関西万博と環境問題」をテーマに検討を行なった。(柴田努准教授) 16) 化学演習: 化学物質による環境汚染を防止するための方策について学ぶとともに、実際に環境汚染防止のための廃液の分別回収などの実践も授業の一部に取り入れて実施した。(前学期・毎週火曜)(橋本智裕准教授) 17) 社会政策論: 講義において阪神淡路大震災など災害と防災、コミュニティ機能について講義。(鈴木力助教) 18) 経済政策: 講義において公害問題について講義。(鈴木力助教) 19) 地域学実習: 地域科学部の「地域学実習」において企業見学(複数)を行う際に、地域の水資源の利活用やエネルギー消費を抑えた無染色ウールの活用、再生ウールの活用など、繊維産業における資源循環の取り組みについて学んだ。(大澤圭吾助教) 20) 社会活動演習: 地域科学部の必修科目「社会活動演習」にて、NPO法人「長良、自然とくらし楽校」並びに「美濃白川どんぐり会」と連携し、子どもの自然体験教室や植林活動に学生を参加。地域レベルでの環境教育や環境保護の取り組みへの理解を深める教育を行っている。(府川純一郎助教)
	<ol style="list-style-type: none"> 1) 名古屋大学情報基盤センターにおけるGaussan講習会の講師として、量子化学計算の方法を用いて化学現象を研究する方法に関して詳細に説明。(2025年6月6日)(和佐田裕昭教授) 2) 太陽光発電と土地利用の解析模型についての研究を行った(應江黔教授)

<p>研 究</p>	<p>3) 九州大学で開催された日本建築学会大会に参加し、バイオフィリックデザインや環境心理に関する研究動向について情報収集を行った。(合掌 顕教授)</p> <p>4) 4年に一度開催される国際学会IPFC(インド太平洋魚類国際会議)に参加し、日本の東海地方固有の絶滅危惧種ウシモツゴの地域集団の分布と保全状況についての発表を行った。場所:国立台湾大学・台北市立動物園(開催日:6月9日-13日)(向井貴彦教授)</p> <p>5) 日本動物学会大会に参加し、ヒダサンショウウオ類の遺伝的分化と系統地理についての発表を行った。場所:ポートメッセなごや。開催日:9月4日-6日)(向井貴彦教授)</p> <p>6) 台湾の爬虫両棲類学会と合同で開催された日本爬虫両棲類学会大会に参加し、中部地方のハコネサンショウウオ類の分布についての発表を行った。場所:台北市立動物園(開催日:9月13日-14日)(向井貴彦教授)</p> <p>7) インタビューイとして長良川のあるべき姿についてのコメントが掲載された。「岐阜新聞社、掲載日:7月1日」(向井貴彦教授)</p> <p>8) 名古屋大学情報基盤センターにおいて、分子軌道計算ソフトウェアGaussian利用のための講習会(実習形式を含む)の講師を務めた。(2025年6月6日)(橋本智裕准教授)</p>
<p>社 会 連 携</p>	<p>1) 令和7年度第2回羽島市地域公共交通協議会に参加 羽島市役所(開催日:6月27日(金))(應江黔教授)</p> <p>2) 令和7年度第1回羽島市地域公共交通会議に参加 羽島市役所(開催日:10月27日(月))(應江黔教授)</p> <p>3) 岐阜市・岐阜城楽市関連企業・地域の関係自治会と連携して、岐阜公園周辺の観光客の流動を促す方法について検討した。(合掌 顕教授)</p> <p>4) 岐阜市・岐阜城楽市関連企業・地域の関係自治会と連携して、特に各団体の開催予定イベントの連携について検討した。(合掌 顕教授)</p> <p>5) 関市・岐阜大学地域科学部・社会システム経営学環・中部学院大学・岐阜医療科学大学との共催で、高校生を対象としたまち歩きイベントとWSを開催した。(合掌 顕教授)</p> <p>6) 岐阜大学地域科学部・社会システム経営学環との共催で、恵那市・中津川市と連携して高校生を対象とした岩村町のまち歩きイベントとWSを開催し、まちづくりについての講演を行った。(合掌 顕教授)</p> <p>7) 楽しく人と生きものの関りや多様性への理解を深めるイベントで、オオサンショウウオについての特別講座を行った。場所:三重県桑名市国営七里の渡し講演(開催日:5月18日)(向井貴彦教授)</p> <p>8) 関市で作出された米の品種「みのにしき」を無農薬で栽培して日本酒「さんやほう」を作る市民活動において、水田の生き物を子どもが採集して調査するイベントの講師をおこなった。場所:関市黒屋(開催日:7月13日)(向井貴彦教授)</p> <p>9) 関市民にとって身近な自然である川への関心や環境保全の意識を高め、環境配慮行動につなげることを目的に、水辺の生き物調査を実施し、関市の水生生物図鑑を制作する。場所:関市板取川浦川(開催日:8月23日)(向井貴彦教授)</p> <p>10) 岐阜県と株式会社HISによる環境学習のツアーにおいて『「はざこ探検」って何だろう?! 生き物博士と探す「国の特別天然記念物オオサンショウウオ」』という企画に協力し、オオサンショウウオについての講演と、和良川でオオサンショウウオの観察指導を行った。場所:道の駅和良(開催日:8月31日)(向井貴彦教授)</p> <p>11) 郡上市和良町においてオオサンショウウオの特徴や生態と河川環境についての講演を行い、オオサンショウウオの観察を行った。場所:道の駅和良(開催日:9月15日)(向井貴彦教授)</p> <p>12) 関市民にとって身近な自然である川への関心や環境保全の意識を高め、環境配慮行動につなげることを目的に、水辺の生き物調査を実施し、関市の水生生物図鑑を制作する。場所:関市下有知寺田川(開催日:9月27日)(向井貴彦教授)</p> <p>13) 各務用水土地改良区主催の地元親子向けの生物観察会において、各務用水の魚と環境についての講演を行った。場所:各務原市蘇原宮塚町(開催日:9月29日)(向井貴彦教授)</p> <p>14) 関市民にとって身近な自然である川への関心や環境保全の意識を高め、環境配慮行動につなげることを目的に、水辺の生き物調査を実施し、関市の水生生物図鑑を制作する。場所:関市武芸川町武儀川(開催日:10月25日)(向井貴彦教授)</p>

	<p>15) 開発事業における文化財への保護に関して、特別天然記念物オオサンショウウオについての講演をおこなった。場所:岐阜県図書館(開催日:7月17日)(向井貴彦教授)</p> <p>16) 下呂市の菅田川流域において生じたオオサンショウウオの交雑問題に関連した行政担当者の連絡会議にアドバイザーとして参加した。場所:岐阜県下呂総合庁舎(開催日:8月28日)(向井貴彦教授)</p> <p>17) 長良川うかいミュージアムの夏休み特別展示「長良川いきもの図鑑」において、展示用写真12点の提供と解説文の監修に協力した。場所:岐阜市長良川鵜飼伝承館(開催日:7月9日-9月15日)(向井貴彦教授)</p> <p>18) 岐阜県博物館・岐阜大学連携サテライト展示「オオサンショウウオの雑種は外来種？」のパネルを作成し、ショッピングモールでの市民向け展示を行った。場所:マーサ21(開催日:7月23日-8月28日)(向井貴彦教授)</p> <p>19) 長良川市民学習会によるパネル展示において、長良川水系の魚類の写真20点を提供し、パネルとして8/8-8/10に展示し、8/8には展示写真の解説と長良川の環境についての解説を行った。場所:岐阜市メディアコスモス(開催日:8月8日-8月10日)(向井貴彦教授)</p> <p>20) 岐阜県博物館・岐阜大学連携サテライト展示「オオサンショウウオの雑種は外来種？」のパネルを作成し、ショッピングモールでの市民向け展示を行った。場所:イオンモール各務原インター(開催日:9月4日-9月25日)(向井貴彦教授)</p> <p>21) 岐阜県博物館・岐阜大学連携サテライト展示「オオサンショウウオの雑種は外来種？」のパネルを作成し、ショッピングモールでの市民向け展示を行った。場所:カラフルタウン岐阜(開催日:10月8日-10月30日)(向井貴彦教授)</p> <p>22) 岐阜県博物館・岐阜大学連携サテライト展示「オオサンショウウオの雑種は外来種？」のパネルを作成し、ショッピングモールでの市民向け展示を行った。場所:モレラ岐阜(開催日:10月31日-12月3日)(向井貴彦教授)</p> <p>23) 7/28 災害廃棄物の処理について審議 岐阜県庁(三谷晋准教授)</p>
<p>運 営 の 他</p>	<p>1) 環境や省エネルギーに関する自己チェックシートによる自己啓発を進め、効果的な環境保全と省エネルギーに努める。</p>